

～ 「安全安心な学校づくり」と「運動機会を増やすための環境づくり」を目指した
新規補助制度について

～

子どもたちが安全で安心して教育が受けられるよう、また望ましい運動習慣の確立が図られますよう、平成22年度「徳島県安心こども基金」を活用して、スクールガードなどの取組の拡充や、ウォーキングを主体として子どもたちが目標達成に向かってチャレンジする活動を支援します。

1 子どもを守る総合安全対策推進事業（予算額 16,800 千円）

学校安全 一 登下校時の防犯監視体制の強化、スクールガード活動の充実、見守り活動など犯罪抑止力向上に資する取組に要する費用を助成（スクールガードへのジャンパー配付、幟や看板、見守り自転車等）

災害安全 一 地域と連携した避難訓練や防災研修など、防災教育の推進に要する費用を助成

交通安全 一 児童生徒の交通事故防止に向け、保護者や地域住民の方々と連携した交通安全教育の推進に要する費用を助成

○ 実施主体 市町村教育委員会

○ 補助基準額 1市町村に対し中学校区数 × 200,000 円（補助率 10/10）

2 子どもの運動習慣確立チャレンジ事業（予算額 28,600 千円）

学校・家庭・地域社会が連携し、

- ・ 子どもたちが学校や日常生活、地域活動の中で簡単に実践でき、
- ・ かつチャレンジ精神を持って目標達成を目指し、
- ・ さらに地域の文化や歴史に対する理解も促し、継続性をもたせるため、

小学校の5年・6年生の全児童を対象に「歩数計」を配付（貸与）し、日々の歩数を距離数に換算して「遍路道マップ」上で四国八十八ヶ所踏破を目標にチャレンジするとともに、ウォーキングを主体とした学校行事の企画や地域での歴史散策や自然体験、環境美化活動等への積極的な参加を促す取組に要する費用を助成。

○ 実施主体 市町村教育委員会

○ 補助基準額 対象児童数（約 14,300 人）× 2,000 円（補助率 10/10）

* 6月 25 日に各市町村教育委員会への事業説明会を開催する。